



日本アマチュア無線連盟



鬼丸はあひません。編集長です。

2月



土浦アマチュア無線クラブニュース 令和3年 2月号

# おしらせ

事務局 JH1WGP 大木 武

## ☆ 2月の予定

・令和3年2月27日(土) 総会準備役員会 19:00～ (於) 四中地区公民館  
コロナ禍により場所変更またはその他等に変更の可能性があります。

・令和3年2月28日(日) 茨城県支部モービルFoxハンティング  
県支部主催ですが当クラブがバックアップいたしますので各局のお手伝いをお願い致します。尚、競技にも参加出来ますので是非参加しましょう！  
開催場所 県南(土浦)地区 ・使用周波数 144 MHz、430MHz

・令和3年2月11日(木) 9:00～15:00 第38回関東UHFコンテスト  
コロナ禍、この様な時こそ趣味の王様アマチュア無線で少しでもストレス解消しよう

## ★ 新春ボウリング大会(令和3年1月24日(日))は中止となりました

会長 JL1SUJ 松本好史

標記の件につきまして、現在のコロナ禍で開催するか中止にするかのご意見を役員の方々に伺いました結果、「無理ではないか」、「中止にした方がよい」等のご意見がほとんどでしたので、今年の新春ボウリング大会を中止とさせて頂きました。なお、中止の発表は1月4日のオンエアミーティングでお知らせ致しました。クラブ員の皆さんも楽しみにしていたと思いますが、今回の決定をご理解下さい。



## ★ 土浦市市制施行80周年記念特別局「8J180TSU」運用結果

昨年4月10日、常置場所 JA1IOA 矢口支部長宅から開始された 8J180TSU の運用は、12月31日で終了となりました。その運用状況を下記データによりご覧ください。

エリア、バンド別交信局数 (データ纏め:JA1IOA局)

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	DX	計
1.9M	52	33	23	14	5	4	21	5	8	13		178
3.5M	251	123	87	36	17	18	67	19	25	39	9	691
7M	1,313	732	909	441	196	308	434	284	149	196	99	5,061
10M	56	22	29	16	9	15	14	16	8	12	1	198
14M	39	10	22	8	4	10	1	5	2	2	11	114
18M	82	23	63	79	39	111	11	39	9	7	1	464
21M	41	7	21	23	17	36	2	17	3	6	3	176
24M	61	13	30	16	9	28	2	10	4	11	1	185
28M	8											8
50M	261	3	1	1		1	1			5		273
144M	235	4					2					241
430M	316	1										317
計	2,715	971	1,185	634	296	531	555	395	208	291	125	7,906

## 土浦市市制施行 80 周年記念特別局「8J180TSU」運用の御礼

会長 JL1SUJ 松本好史

OP	交信数
JA1CCN	694
JA1IOA	1,779
JA1OVF	3,635
JA1PBV	379
JE1RLK	4
JF1MFE	3
JF1PEL	2
JH1WGP	129
JI1WLL	139
JJ1ATZ	9
JJ1OGK	536
JJ1QPI	132
JJ1VLM	37
JL1SUJ	3
JO1LEA	3
JR1CCP	416
SWL	6
合計	7,906

2020年4月10日よりクラブで運用していました、土浦市市制施行80周年記念特別局「8J180TSU」が、12月31日を持ちまして無事、運用が終了致しました。

約9ヶ月間に渡りクラブ員の方に運用して頂きありがとうございました。

交信数は7,900QSO、SWL6局と目標を大きく上回る結果となり、大変嬉しく思っています。QSLカードは3種類作成して、JI1WLL小澤さんの印刷で全てJARLビューロへ発送済みとなっています。

また市役所への終了報告も、1月18日にJE1OON坂本さんと私で行って参りました。JARLへの報告は、JA1IOA矢口さんに全ておこなって頂きました。

クラブとして初めての記念局運用でしたが、反省点もあると思いますが、コロナ禍での運用方法の制限等もある中、大成功に終わる事が出来たと思います。

改めてクラブ員の皆さんお疲れ様でした。本当にありがとうございました。

←8J180TSU 運用者別交信数 (データ纏め:JA1PBV 局)

### 各局短信

- ・ JQ1CRS 荒井さんに TEL 取材をお願いしたところ記事を送ってくれました

職場 日立建機 (株)

勤務地 つくば市稲岡 (つくばイオンつくば店そば)

勤務状況 在宅勤務 2回/月 職場出勤

使用リグ: 固定機 TS790S(144MHz /430MHz)、TS690S(HF/50MHz)

モバイル機 TM-V71S (144MHz /430MHz)

近況報告 : 無線設備はあるもの、QRT 状態でした。しかし、免許状は流さないように更新していました。

5月のゴールデンウィークは、毎年家族と出かけているのですが、去年は新型コロナウイルス拡大で緊急事態宣言が発令され、STAY HOME となり、久々に無線機の電源を入れました。その結果、休み中は無線三昧となりましたが、アマチュア無線の趣味を持っていて、良かったと改めて思いました。そこで、モバイル機も新調してしまいました。尚、週末に144MHzに出ています。

現在、HF/50MHzは空中線不備でQRT状態ですが、また運用したいと思います。これからは、アクティブに運用していきたいと思えます。

以上 JQ1CRS 荒井 博

## 私とアマチュア無線 その2

JH1AAO/JA4GGR 西本 隆夫

### 3. QRVしているアマチュア無線局の情報把握

昔はとにかく無線機にかじりついて受信する事が大切と先輩たちから教えられました。しかし現在はインターネットを利用する事により容易に情報を入手できます。

[www.dxscope.com](http://www.dxscope.com) で検索してみてください。dxscope はアマチュア無線のオンエア情報を世界規模で集め Web に表示するシステムで、そこには各 BAND ごとに現在 QRV している局の情報が表示されます。使い方は省略しますが、簡単ですから挑戦してください。DX ペディション、各種コンテスト等がある時、殆どの Dxer はこのシステムを使っています。次に Web に公開されている SDR 受信システムにアクセスして現在 QRV 中のアマチュア無線局の信号を聞いてみましょう。以下に記す事は使い方により本来のアマチュア無線精神に反する事があります。どの様に使うかはあなた次第です。

Outlaw 的な使い方は絶対にしないでください。<http://www.websdr.org/> で調べて下さい。この websdr は最近のアマチュア無線機にも使われ始めた SDR が世界各地にあり、それらは、インターネット回線を経由して使う事ができます。

詳細な使い方は省略しますが、この websdr の使い方アマチュア無線の世界が全く変わります。つまり、現在 QRV している DX 局の信号をこの SDR で聞くことができるのです。あなたの無線機の受信部が故障していても、あるいはアンテナが無くても SDR 経由で DX 局の信号を確認する事ができるのです。また、あなたが送信した信号をアクセスした場所にある SDR で確認する事もできます。その他の使い方いろいろありますが省略いたします。

### 4. QSL カードの回収方法

海外局と QSO した記念に QSL カードを集めることは楽しいことです。JARL 経由またはダイレクトでの QSL カード交換は皆様ご存知と思います。それではどの様にすれば早く、確実に QSL カードを集める事ができるのでしょうか。

私の経験から、一番確実なのは OQRS ですが相手局が対応していない場合もあります。

その次が航空便で相手局または QSL マネージャにグリーンスタンプ（米国紙幣）と返信先を記入した封筒を送る方法です。その場合、日本から相手に送る封筒に航空便専用の封筒は使ってはいけません。私の経験から航空使用の封筒を使うと途中で封筒が開封され中のグリーンスタンプが抜かれてしまうことが多々あるのです。送る封筒は茶封筒を使いましょう。返信用封筒は航空使用でかまいません。

なお、JARL 経由（BURO 経由）ですが最近は回収率は良くありません。100 枚 QSL カードを出しても回収できるのは 5 枚～8 枚程度です。そして、回収までに数年の期間がかかります。なお、<https://www.qrz.com> で相手の名前、QTH、QSL に関する情報が記載されている場合が多いので利用しましょう。

### 5. 私がアマチュア無線で得たこと

私がアマチュア無線で得たことは、一言で言えば“人との出会い”です。私は 1968 年に JA4GGR の識別信号を中国電波監理局から貰いました。当時はまだ大学生でしたが、忘れる事ができない事がありました。

7MHz に QRV していた時に、某アマチュア無線局長からいきなり BK ががかり“お前の電波は汚い、” 饅頭を踏んづけた様な電波だ“と言われました。

学生ですから安価なSSB送信機を愛用しておりましたが、汚い電波を出した事はありません。この方は当時CQ誌のSSBコラムを担当しおり高等学校の教師でした。今から思えばこの一言が私のアマチュア無線人生に火をつけたのです。学校を卒業後は大手電

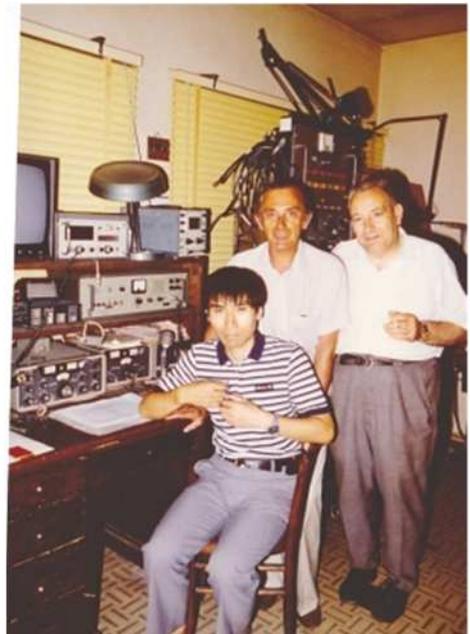


気メーカーに就職しました。仕事は基本ソフトウェア開発でしたが、その後はマイコン制御ソフトウェアの開発が主になりました。現在で言う“組み込みソフトウェア開発”です。各種の伝送制御、パルスモータ制御等のソフトウェア開発で多忙な日々が続きました。当時、先に記した“饅頭を踏んづけた様な電波だ”は片時も忘れませんでした。それでは綺麗な電波を出すことが出来る無線機を購入しようと決心しました。そして極東

貿易(株)から米国Collins社の無線機を新品で購入しました。

大変高価な無線機でセットで揃えるのに約2年の期間が必要でした。また、購入に際してはJA1AEA鈴木OMからもアドバイスをいただきました。

写真はCollinsのSラインで312B-4、75S-3C、32S-3A、30L-1です。このCollinsの無線機は思い出として大切に保管しております。その後、海外メーカーとの共同開発で海外出張も多くなりました。なかでも一番の思い出は、イタリア北部IVREAにある電気メーカーとの共同開発のときです。電気メーカーですからアマチュア無線を趣味とする技術者は多数在籍しております。毎週金曜の夜にミーティングがあり20人位の局長が集まります。勿論、話の内容はアマチュア無線の話です。多くの局長が私を友人として認めてくれました。アマチュア無線をしているだけで初対面なのに10年間付き合っている様な人間関係になるのです。仕事だけでは絶対にこのような人間関係は構築できません。右も左も分からない異国なのに素晴らしいことです。



写真はI1ANYを訪問した時で、I1MCEがそばにおります。

Hallicraftersの無線機がありますが、Collins、Drake、Hammarlund他多くの無線機を所有する有名な局長です。

私も日本に一時帰国した時は彼らから頼まれた無線関係の部品を多数買い込んで行き彼らとの関係を大切にしました。

先に書きましたが私がアマチュア無線で得たこと、それは“素晴らしい人たちとの出会い”であると思っております。

以上

## フィリピンでの IOTA サービス運用について

JA1PBV 伊藤 寧夫

IOTA (Islands On The Air)についてはご存じの方も多いと思いますが、改めて振り返ってみます。

Web サイト(<https://www.iota-world.org/ja/>)の冒頭には、

多くのアマチュアバンドでの運用により、世界中の島々の局との無線交信を促進し、これにより広範囲に存在する神秘的な島に魅力を感じてもらうことが出来ます。

との記述が冒頭にあります。そして、島での運用との交信をすることによってアワードがされます。詳細は、前述の Web サイトで確認願います。

さて、私の海外運用も資金難や現地での免許取得の関係で旅には出たいが、はい行きましようとは中々出来ないのも、それでは島巡りをしてみようと言うことで、IOTA を始めました。多くの Ham はアワードハンターであります。私は、島での運用をと優先しました。

現地に知り合いがいるということもあり、多くの島で成り立っている国としては、一番多いと思われるインドネシア、次にフィリピンが考えられます。

インドネシアでは、アメリカの免許では運用出来ましたがその後日本とも相互運用協定が結ばれ、免許の取得は比較的簡単になりましたが、運用にあたっては現地のハムの監督のもとでやらなければなりません。

そこで、フィリピンに照準を当て、相互運用協定はないものの日本の免許（国籍を持つ国の免許）での運用ができるので、出かけ始めました。最終的にはフィリピンで現地の免許を取得し、バニティで DU1S の免許をもらっています。なお、試験は英文で出されます。

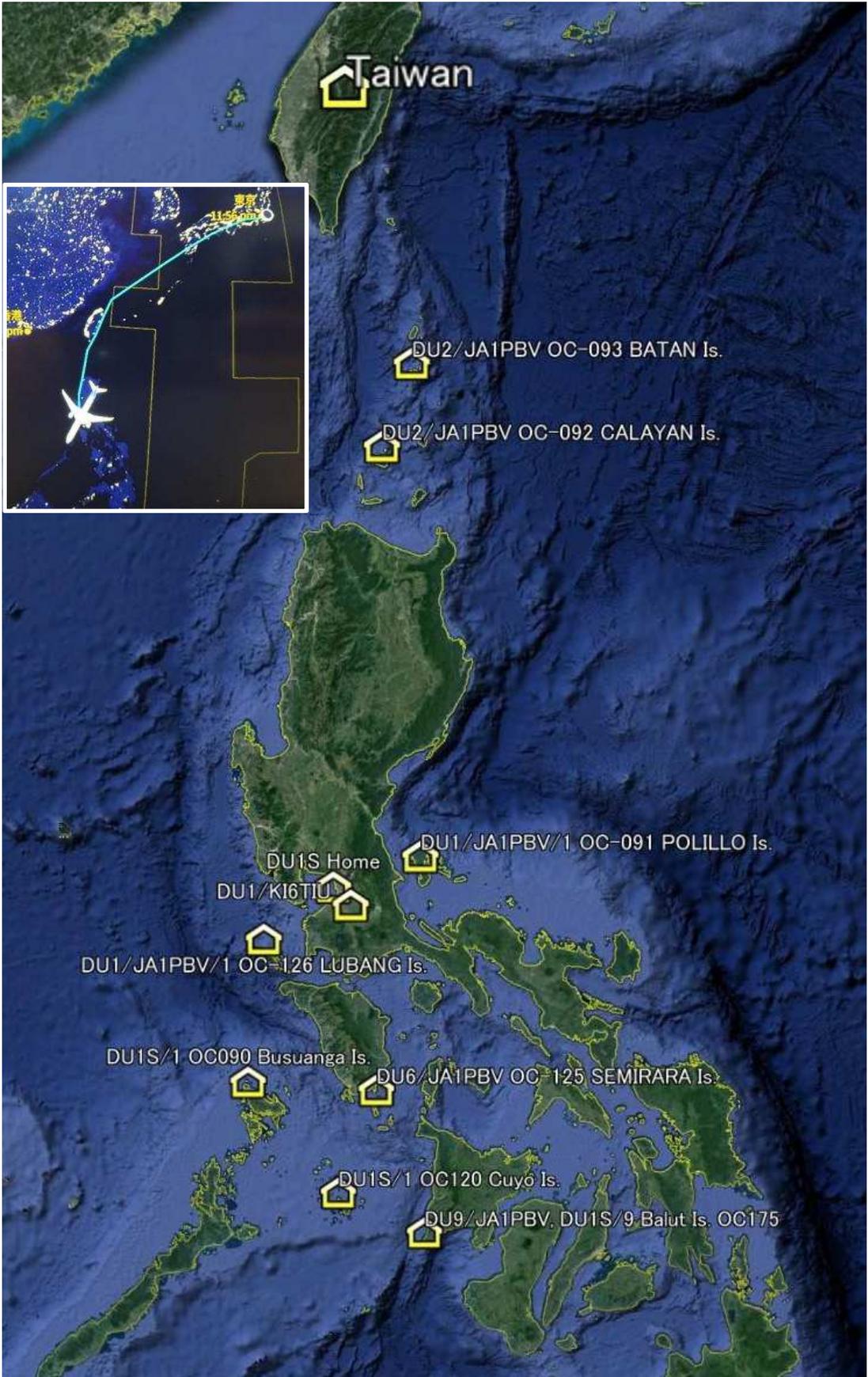
フィリピンまでの距離は、3,000km 5 時間程の飛行時間で行けます。

身寄りも、写真のご家庭。一番左がご主人です。私の息子と同年代で現在は日系企業の管理者をしています。知り合った時には、私が 2004 年から二年間、滋賀県で技能実習生（151 人）の面倒を見る仕事をしていた時に、送り出し機関の管理者として来日し、日本語を含め彼を指導したのが縁です。現在も何かとやり取りをしています。



運用の設備や日常については、どこかで紹介したいと考えています。（皆さんのお役には立たないと思いますが）

次ページに運用した場所を載せます。（見にくいですが、悪しからず）



◇ 2月のHF帯コンディション予報 (CQ誌2月号抜粋)

- ・7MHz以下 (ローバンドが好調な季節となる)
  - 日の入り：カリブ海方面、北米方面
  - 日の出：ヨーロッパ、アフリカ方面
- ・10MHz：14時台からアフリカ方面がロングパス
- ・14MHz以上のハイバンド：
  - 早朝の北米へのショートパス、夕方のヨーロッパ・アフリカ方面のショートパス (とロングパス) がオープンする

◎ラズベリーパイでハイレゾオーディオ音楽を聴いてみた

JH1WGP 大木 武

ラズベリーパイ Pi-3Bを購入後、初歩的な教材で実習？をしてきたが長くは続かづほったらかしの状態でいました。そんな折何か役に立ちそうなものと思い立ちハイレゾ音楽を聴くにトライしてみました。アンプ、スピーカは既設のおんぼろを使用し、音源は、ハイレゾを2曲試しに単品でHPから購入してUSBにセーブ。先ず①ラズパイをオーディオ化するには、「Volumio」というOSをインストールする。それにはイメージファイルをダウンロード後microSDHCカード(8GB使用)に書き込み後ラズパイにセットする。②ラズパイにぴったりのDAC(約2k円)をセットしオーディオケーブルをアンプへ繋ぐ③ラズパイに有線LANを繋ぐ④PCから「Volumio」を立ち上げ操作を行う。



下段：ラズパイ 上段：DAC

USBには演歌類がいっぱい…

上写真：Volumioの画面に曲名がでます

さてハイレゾ2曲を聴いてみた。いい音が聴こえました。せがれに自慢すると俺のオーディオで通常のと比べてみようという事になり聞き比べると区別がはっきり分かりませんでした。ネットで見ると違いは判らないというのも結構ありますね。

今までUSBからPCそしてAMP経由よりかはいい音になったので良しとしています。これから何かをトライする場合は中古のラズパイかこのラズパイを使ってしまおうか思案中！

以上

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

令和2年度 第 11 号	通巻 543 号	JARL 登録番号 14-1-18
発行日：令和3年 2月1日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ事務局	
オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9:00～ 土浦レピータ (439.70MHz)		